

朝の館内放送

令和7年10月6日

おはようございます、市長の中村健です。

自民党の総裁選挙において高市早苗氏が選出され、日本で初めて女性の総理大臣が誕生する見込みとなりました。

総裁選挙の中で論点となっていた項目の一つが、国内で増加する外国籍住民に対する対応です。

現在の西尾市の人口は約17万人ですが、7%強が外国籍住民で、人数として多い国はベトナムやブラジル、また、近年増加しているのは、ベトナム、フィリピン、インドネシアなどです。

一方、日本全体の人口に占める割合は約3%で、愛知県の人口に占める割合は約4.5%なので、西尾市内に占める割合はかなり高いといえ、労働力として必要とされていることが大きな要因であると考えられます。

今後の社会状況や人口動態を考えれば、外国籍住民が増加していく傾向は今後も続くと考えられ、その現実を受け止める必要があります。

また、本件については、国や地方に大きな分断が生じることになりかねないテーマであり、国に対して司令塔としての主体的な対応を期待するとともに、私たちとしては、いかにして多文化共生を進めていくかが重要なミッションとなります。

組織としては地域つながり課が所管となりますが、行政的な対応としてできることには限界があり、それとは異なる立場で、一住民としてできることも色々あります。

地元に住む外国籍住民の方と積極的にコミュニケーションを取ってみる、外国籍住民が主催するイベントに参加してみるなど、草の根レベルでの交流が深まっていけば相互理解が進み、外国籍住民が増えていくことによるハレーションもある程度防げるものと思います。

職員の皆さんにも、ぜひご協力をお願いします。

以上で、朝の館内放送を終わります。